

新型コロナウイルス感染症で 経営にお困りの事業者の皆様へ

宿泊業経営者

3次補正
予算版

第3次補正予算等で、思い切った事業の再構築を支援する
新たな補助金を創設するなど、より一層支援策を拡充します。

従業員の
休業手当等のため

最大
10/10

の助成金を支給

新分野展開などの
事業の再構築に

最大
1億円

まで補助

実質無利子
融資の上限を

最大
3億円

に引上げ

裏面に宿泊業の皆様が支援を受けられる場合について
まとめてあります。ぜひ。ご一読を。

裏面へ

新型コロナウイルス感染症で経営にお困りの宿泊業経営者の皆様へ

【支援が受けられる場合についてまとめました】

最大3億円までの実質無利子融資などにより、資金繰りを支援するとともに、休業手当等の助成や税・社会保険料の納付猶予、公共料金の支払い猶予で足下の支払い負担を軽減。さらに、店舗の改装等、ポストコロナに向けた前向きな投資を応援します。

休業手当の負担が重く、従業員の雇用の維持が大変

雇用調整助成金で休業手当等を助成します

緊急対応期間中（昨年4月1日～2月末）の休業について、中小企業の場合は休業手当等の4/5を助成。また、解雇等をせず雇用の維持に努めた場合は、10/10を助成します。さらに、助成額の上限を対象者1人当たり15,000円/日に引き上げるなど、支援内容を大幅に拡充しています。また、これらの特例を緊急事態宣言が全国で解除された月の翌月末まで延長する予定です。

思い切った事業の再構築に挑戦したい

事業再構築補助金を新設します

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、新分野展開や業態転換などを行う事業者に対して、設備投資などの取組費用の最大2/3（通常は6,000万円まで、一定の要件を満たせば1億円まで）を支援します。※対象となる取組や業種等の範囲は今後決定します（3月に公募開始予定。詳細は決定次第、HP等で公表します）。

売上減少に伴い、当面の運転資金を調達したい

実質無利子・無担保融資などをご活用いただけます

政府系・民間金融機関による実質無利子・無担保融資の上限額を拡充しました。
・日本公庫国民事業、民間金融機関→最大6,000万円（拡充前4,000万円）
・日本公庫中小事業、商工中金（危機対応融資）→最大3億円（拡充前2億円）
また、金融機関が資本とみなせる資本金劣後ローンもご活用いただけます。
・貸付限度：日本公庫国民事業7,200万円、日本公庫中小事業・商工中金7.2億円
・貸付期間：20年、10年、5年1ヶ月（期限一括償還）

緊急事態宣言による売上減少に伴い、資金繰りが厳しい

売上の減少に対して一時金を支給します

飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、1～3月のいずれかの売上が対前年（または対前々年）比50%以上減少した中堅・中小事業者に対して、法人は60万円以内、個人事業者等は30万円以内の額を支給します。※具体的な要件や申請方法等の詳細は決定次第、HP等で公表します。

観光施設を再生し、魅力と収益力を高めたい

地域全体で魅力と収益力を高める事業を支援します

地域等が策定した「観光拠点再生計画」に基づいて実施する、宿泊施設の高付加価値化改修や感染症防止策（換気設備の導入等）を支援します。さらに、宿泊事業者が他の事業者と連携・協業して行う新たなビジネス創出を支援します。詳細は決定次第、観光庁HP等で公表します。

感染防止対策を行いながら、事業を再開し、集客を回復したい

IT導入補助金、ものづくり補助金が活用できます

顧客対応・販売支援システム等を利用した付加価値を高めたサービス提供に、IT導入補助金が活用可能。新たなサービス開発のための設備投資をものづくり補助金で支援。さらに対人接触機会の減少に資するサービス開発については優先的に支援します。

※各支援策には、売上高減少等の一定の要件がございます。

【まずは、お近くの経営相談窓口までご相談ください】

日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、信用保証協会、商工会議所、商工会連合会、中小企業団体中央会及びよろず支援拠点、並びに全国商店街振興組合連合会、中小企業基盤整備機構など全国1,050ヶ所にあるお近くの経営相談窓口まで。

最寄りの窓口にて、皆様からのご相談に対応しています。窓口の住所・電話番号などはホームページ等でご確認ください。



上記のほかにも、ご利用いただける支援策をご用意しております。詳細は以下のHPをご参照ください。

<https://www.meti.go.jp/covid-19/>

経済産業省 新型コロナウイルス感染症関連



本資料は経済産業省ホームページ特設ページに掲載しております